



'23 新春号
Vol. 41

福岡市早良区昭代3-2-30 〒814-0012
TEL 092(843)7757 FAX 092(844)2420
<http://www.hirahata.info>
Facebook: www.facebook.com/masahiro.hirahata.3

ご挨拶

昨年は、7月参議院選挙のさなか、安倍元総理が凶弾に倒れるというあってはならない事件が発生し、その後、旧統一教会への政治家の関与も問題となりました。また、3年目となったコロナとの戦いは第6波、第7波と拡大し経済活動の停滞を招きました。今年は、コロナとインフルエンザの両方の流行も心配されていますが、感染拡大防止と社会経済活動の両立を図らなければなりません。

昨秋には、福岡市長選挙が行われ、高島市長が圧勝で4期目の当選をされました。「福岡の未来へ種をまこう」をスローガンに活動している市長には、昨年11月通算5回3年に渡る早良区将来の種となる『早良区役所周辺のまちづくり研究会』の提言書を手交しました。築50年の早良区役所をはじめ西福岡税務署築55年・早良警察署築50年など、老朽化が進んだ国・県・市の公共施設が集積しています。建て替えを機に新しい発展の起爆剤にしたいという思いから、課題解決や将来の可能性について取りまとめたもので、福岡市に是非ともリーダーシップをとって推進して頂きたいと市長に要望しました。

我々議会の仕事は、予算案や条例案を審議しチェックすることはもちろん、市民の意見を市政に反映することです。この3年間はコロナとの戦いでもあり市長・行政と同じ方向を向いて仕事が出来たと自負しています。今後も車軸の両輪を担う福岡市議会最大会派の一員として、福岡市政を間違いない方向に牽引する役目を果たして参ります。

さて、今年は3月に地下鉄七隈線が博多駅まで延伸、4月に全市域特別支援学校高等部が開校(旧住吉中跡地)、7月には世界水泳福岡大会、西鉄大牟田線桜並木駅開業などが予定されています。引き続き元気で夢のある福岡市のため頑張って参ります。



令和5年1月吉日

福岡市議会議員 平畠 雅博

令和4年6月議会(一般質問)

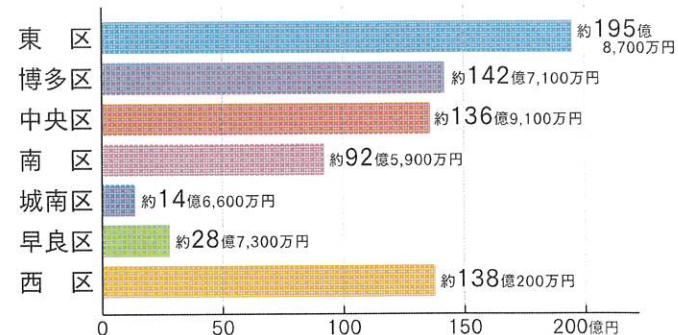
各区の均衡ある発展について

Q 〈平畠〉高島市長が市長に就任されてもうすぐ丸12年となります。その間、福岡市はさまざまな分野で着実に取組みを進めており、都市全体としては一定の成果をあげてきたと考えております。しかしながらその期間の取組みを少し細かく振り返ると、地域ごとに予算配分の不均衡があるのではないかと感じております。具体的には、東区や博多区、中央区に予算が、ということは市の事業がということとほぼ同じだと思いますが、偏って集中しすぎているのではないかという懸念です。

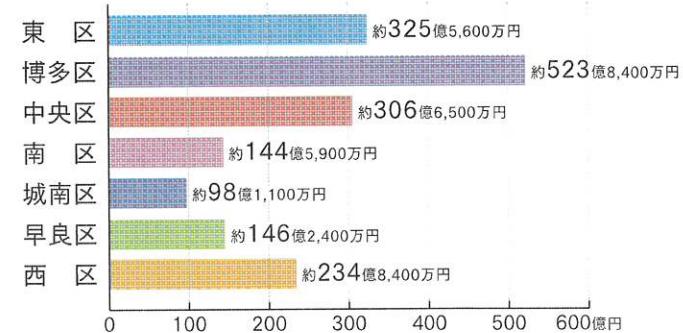
そこでハード部局である、住宅都市局と道路下水道局にお尋ねします。住宅都市局には重要施策と主な事業を7区毎に、道路下水道局には一般土木と舗装などを7区毎にまとめてもらいましたので、その結果をお尋ねします。指定しなかったので、両局で予算と決算でバラバラになりましたが、傾向をつかむためなのでわざわざあらためての整理はお願ひしていません。

7区毎に、住宅都市局は重要施策と主な事業を予算ベースで、道路下水道局は一般土木と舗装工事など投資に係る事業費を決算ベースで、過去5年間の金額をお示しください。

A 〈中村住宅都市局長〉平成30年度から令和4年度までの、直近5年間の重要施策と主な事業のうち、7区毎の当初予算額の合計は、



A 〈名古屋道路下水道局長〉道路・下水道・河川事業における、平成28年度から令和2年度までの直近5年間の、維持補修を除いた一般土木や舗装の工事・用地補償・委託などの契約金額の合計については、



Q 〈平畠〉それぞれ、過去5年間の合計金額に対する7区毎の割合をお示しください。

ひらはたDiary /

8月23日・24日 / 生活環境委員会視察

千葉県消防学校(平成31年4月開校)



宿泊棟も備えた学校であり7階建ての総合訓練塔、水難救助・地下街・トンネル訓練施設、防災備蓄倉庫等があります。福岡市消防学校(早良区西入部)は築44年が経過しており近い将来の建て替えを検討しています。

東京都交通局

都営新宿線神保町駅

大規模改良工事に合わせてカフェ(スターバックス)や花・ケーキ等の物販店、モバイルバッテリースタンド・銀行ATMなど様々な利便施設があります。



8月26日

福岡市水道創設100周年記念式典に出席

福岡市の水道事業は大正12年(1923年)に始まりました。人口増・水需要の増加に対応するためダム開発や筑後川からの導水、天候に左右されない海水淡水化施設を創る等してきました。

福岡市民が1日に使用する水量は約42万m³。その水源は9つのダム、3つの近郊河川(室見川・那珂川・多々良川)、福岡地区水道企業団(福岡導水)・海水淡水化施設となっていて概ね3分の1づつとなっています。



10月17日・18日 / 議会運営委員会視察(ICT化の取り組みについて)

① 川崎市議会

政令市において、初めて会議のペーパーレス化に取り組み、コロナ禍において、委員会条例を改正しオンライン委員会が開催できる環境を整理しています。又、10年以上も前に議場内に大型ディスプレイが設置されています。



② 仙台市議会

令和3年5月にタブレット端末を導入し、今年度から各種会議の完全ペーパーレス化に取り組んでいます。コロナ禍において、委員会条例を改正し、オンライン委員会が開催できる環境になっています。



11月14日・15日 / 福岡地区水道企業団行政視察

① 大阪市柴島浄水場

柴島浄水場では、分散型塩素注入システムやオゾン・活性炭による高度浄水処理などを導入し、水質向上のための取組みを進めています。

② 大阪広域水道企業団
三島浄水場

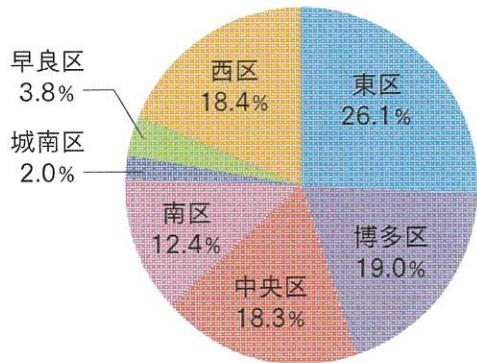
三島浄水場では、太陽光発電設備などを視察。また、大阪府域における広域化や4つの浄水場の集中管理など、効率化に向けた取組みを進めています。



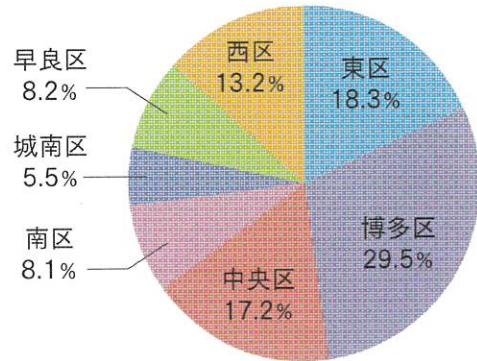
③ 京都市琵琶湖疏水記念館

琵琶湖疏水記念館は、京都市が琵琶湖疏水竣工100周年を記念して平成元年に開設した施設で、明治時代から現代に至るまで京都の発展に寄与している琵琶湖疏水の意義を知らせる展示が分かりやすくなされていました。視察当日も社会科見学の小学生が熱心に見学していました。

A 〈中村住宅都市局長〉直近5年間の7区の合計金額に対する区毎の割合は、



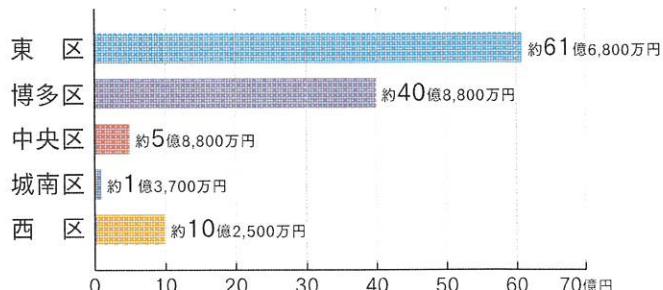
A 〈名古屋道路下水道局長〉一般土木や舗装の工事・用地補償・委託などの直近5年間の7区の合計額に対する区毎の割合につきましては、



Q 〈平畠〉局の分ではお答えいただいている福岡市以外の関連分もお尋ねします。

九州地方整備局と福岡北九州高速道路公社の工事の発注状況についても、過去5年間のうち把握できる範囲で7区毎に一般土木と舗装の合計を金額でお示しください。

A 〈名古屋道路下水道局長〉九州地方整備局における平成28年度から令和2年度までの直近5年間の、維持補修を除いた一般土木工事・舗装工事の契約金額の合計は、



南区、早良区については、対象工事はありません。

福岡北九州高速道路公社の平成28年度から令和2年度までの直近5年間の、維持補修を除いた一般土木工事・舗装工事の契約金額の合計は、東区は、約54億2,900万円です。

その他の区については、対象工事はありません。

Q 〈平畠〉これまでの答弁を踏まえて、道路下水道局・九州地方整備局・福岡北九州高速道路公社の発注金額を、区ごとの割合で整理したところ、東区・博多区・中央区で約67%、住宅都市局でも東区・博

多区・中央区で約63%となっています。この状況は、私が実感として感じていたものとも一致するよう思います。

こういった区毎に偏りのある結果となっている要因等について、道路下水道局長と住宅都市局長にお尋ねします。

A 〈名古屋道路下水道局長〉道路・下水道・河川の整備については、長期的な視点に立ち、各事業の必要性や緊急性を踏まえながら、計画的に進めています。

直近5年間においては、自動車専用道路アイランドシティ線整備事業や、西鉄天神大牟田線連続立体交差事業、雨水整備レインボープラン天神、さらに国においては、一般国道3号博多バイパスの整備などの大規模事業を行っていることから、区毎に事業費が異なっているものです。

A 〈中村住宅都市局長〉住宅都市局においても、これまで長期的な視点に立って、各事業の必要性や優先度を踏まえながら、計画的に整備を進めています。

直近5年間における主な事業としては、市営住宅において、老朽化や耐震性などを踏まえ、城浜住宅の建替や福浜住宅の耐震改修などを行い、公園において全市的な観点からセントラルパーク構想や動植物園の再生、高宮南緑地の整備などを進めていることから区毎に事業費が異なっているものです。

Q 〈平畠〉それぞれの区の特性やその時々の施策の優先順位があることは理解しています。また、10年と言わず遡れば、また違う傾向もあるとは

Topics

春吉橋上タクシー乗り場 令和4年8月10日供用開始

- 昼間3台(24h可)
- 夜間8台22時~29時

計11台

春吉橋の架け替えに伴い仮設橋が必要です。その仮設橋を永久橋として残し広場とバスベイ・タクシーベイとして活用することになりました。



思います。加えて、市民の生活はハード系の予算だけですべては語れないとも考えています。

しかしながら、今回私が問題提起しているのは、一つの事実として、ハード系の予算だけを見ても、そういった傾向が強すぎるのではないか、ということです。

これから市域全体の発展に向けた取組みについて、どのように考えておられるのか、市長の思いをお聞かせいただきたい。

A 〈高島市長〉福岡市では、多くの市民の皆様とともに策定をした総合計画において、都市の成長と生活の質の向上の好循環をつくり出すことを基本戦略として掲げ、充実した都市機能と豊かな自然環境が調和した、コンパクトで持続可能なまちづくりを進めています。

7区においては、都心部を抱える区や市民が暮らす住宅地を多く抱える区などそれぞれの特徴がありますが、今後とも、地域の資源や特性を生かした魅力あるまちづくりに取り組むとともに、道路や公園など、計画的な都市機能の更新、強化を進めながら、市域全体の発展に取り組んでまいります。

〈平畠〉市域のバランスある発展のためには全体へのバランス感のある目配りが必要だと思います。そう考えると、南区・城南区・早良区・西区の発展に向けた取組みも必要になってこようと思います。

市長にはすべての福岡市民の代表として、ぜひ7区の均衡ある発展という視点を持って市政を運営していただくよう要望しておきます。

ひらはたDiary

11月26日 / 森と海の再生交流事業

森と海の再生交流事業に参加してクヌギの苗を植えました。



ご意見がございましたら下記の電話、FAX、又はE-mailアドレスまでよろしくお願ひいたします。

TEL 092-843-7757 FAX 092-844-2420

E-Mail:hiramasa-kai@hirahata.info

HIRAHATA.INFO
公式ホームページ

LINE
公式アカウント

